



「赤心」

「おはよう」と挨拶すれば笑顔出る

校長室だより

No.2 (通算14号)

5/14 (金)

文責 田中 敏子

ゴールデンウィークの連休も、過ぎてしまえばあっという間でした。連休中、子どもたちの事故等の連絡は入ってきませんでした。家族で楽しい時間を過ごしたのではないかと想像しています。

連休前の4月24日(土)には、授業参観と学級PTA、そしてPTA総会があり、今年度のPTA活動が承認されました。総会で少し時間をいただいたので、今年度の安茂里小の教育方針、重点目標等について話をさせていただきました。その中で、保護者の皆さんとは「信頼の絆」で結ばれた関係でありたいという話をしましたが、前PTA会長中澤さんが、退任の挨拶の中で「それにプラス『感謝』の気持ちをお忘れずに活動をしていきたいと語られました。そうありたいと思います。よろしくお願いいたします。



(赤心館玄関にはリンゴの枝が…)

緑いっぱいの安茂里小に

「緑の少年団」発足会

安茂里小学校には、以前から「緑の少年団」の活動がありましたが、子どもたちにはあまり意識されていなかっただけかもしれません。それで、今年度は、4年生以上の子どもたちが集まって、5月7日(金)に「発足会」を行いました。



校門を左側に入ると「メイン花壇の手入れ」「一人一鉢栽培」「栽培を通しての地域との交流」等、今までもやってきた活動ですが、「緑の少年団」のことも少し意識しながら進めていくようになるかと思っています。児童会長の公約の一つに、「緑

いっぱいの安茂里小」というのがありました。子どもたちの活動が楽しみです。

蝶が来ると嬉しいなあ！

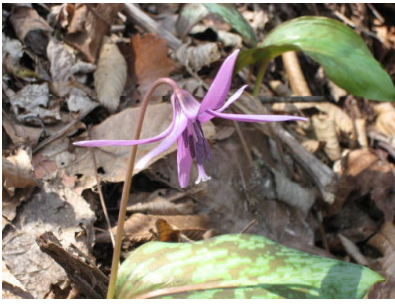
理科室前のビオトープの一角に「フジバカマ」が植えられました。写真ではよくわからないのですが、囲いがあるのでわかります。見てください。この花には「アサギマダラ」が蜜を吸いにやってくるらしいのです。長距離を移動する蝶の一種だと聞いています。夏に蜜を吸いに来るアサギマダラが見られたら嬉しいなあと思います。近くには山椒もあります。こちらにはアゲハチョウが飛んでくるかもしれませんね。

また、小川の流れる中には、「アサザ」が浮いています。夏から秋にかけて黄色の花を咲かせるそうです。

地域の方や保護者の皆さんのおかげで、子どもたちが自然や生き物に興味や関心を持ってくれそうな環境が整ってきています。



学有林のカタクリが絶滅の危機



安茂里小学校には、学有林があります。

カタクリが群生していて、花が咲くととても見事だと聞いていました。(上段の写真2枚は昨年のもので)「今年こそカタクリを見るぞ!」と楽しみにしていたところ、イノシシに食べられているようだという話を耳にして心配していました。

「絶滅するかもしれない」と聞き、5/10(月)に現場を見に行ってきました。(下段の写真2枚)

こんなによく掘れるものだ…! 石ころの多い場所も深く掘られ、カタクリの姿はありませんでした。

イノシシは福寿草は食べないようで、福寿草に囲まれたカタクリは、僅かに残っていました。

「『ポタン鍋を囲もう!』という看板でも立てましょうか。」

と、半分本気の冗談を言っていると、低く響くうなり声のような変な音が聞こえてきました。

「まさかイノシシじゃないですね。」(まだまだ笑顔)

「さっきも聞こえたんだよ。足が見えた気がしたけど、まさか…と思っていたんだけど。」(少し震え声)

「!」

行きよりは速歩で戻りました。慌てていたのか、軍手をイノシシにプレゼントしてきてしまいました。

カタクリの被害はショックでしたが、安茂里小の学有林は素晴らしい場所です。

秋に落ちたドングリからは根が出ていました。

スミレの可憐な花が群れて咲いていました。急な山道を上ってきてスミレを見ると、ほっとします。

そしてツツジの鮮やかなオレンジ色。山の中では目立ちます。

見渡せば幾種類もの新緑の重なり。同じ緑色はありません。山桜の淡いピンクもあり吸い込まれそうです。

写真ではなくて、本物を子どもたちに見せたいなあと思いながら歩いてきました。

学有林愛護会(安茂里もりクラブ)の皆さんに感謝しながら、山菜(コシアブラ)を少しだけいただき、天ぷらにしました。これが旬の味かと美味しく味わいました。

世界に一つだけの花「ペチュニア」も咲き出しました!



赤心館の玄関に鉢を置いてあります。

去年は、♥の模様が合ったのですが、今年は、はっきりした模様は見られません。



安茂里小学校 学校便り

友の良さに学び
支え合い
共に伸びる 杏っ子

6月号

心を一つに ～力を出し切った運動会～

6月4日(土)、天候に恵まれ、予定通りに第99回校庭運動会が行われました。

今年の運動会のテーマは、『心を一つに 力を合わせ 勝利をつかめ! 杏っ子』でした。運動会では、まさに運動会のテーマそのままに、『心を一つに力を合わせて』精一杯の力を出し切った子どもたちの姿が見られました。初めての運動会だった1年生は、夢中になって玉入れをしました。2年生は、かわいいダンスを披露してくれました。3年生の竹引きは、最後まであきらめない姿が印象的でした。4年生のダンスは、伝統の安茂里甚句の後に、おもいおmoiの衣装に扮して素敵なダンスを見せてくれました。そして、5・6年生。気持ちのこもった素晴らしい組体操を演じ切りました。さすが、高学年です。全校種目の大玉送りでは、練習で1回も勝てなかった赤組が、本番で2連勝するという驚きの結果に終わりました。

リレーに出場した子どもたちは、毎朝の練習に一生懸命に取り組み、学年の代表という自覚のもとに、精一杯の走りを見せてくれました。応援団の皆さんも、応援団長を中心に全校の力を引き出すために、精一杯の応援をしてくれました。

結果的には、赤23点、白19点で赤組の勝利に終わった運動会でした。それでも、子どもたちの日記を見ると「みんなで力を一つにしてがんばれた。」「赤も白もいい戦いでした。」「まけた。くやしかった。けどよかった。楽しかった。」「えがおでまちがえないでできてよかった。」と、清々しさが表れています。

運動会の準備を含め、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、地域の皆様にも温かい声援をいただき本当にありがとうございました。

運動会の準備を含め、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、地域の皆様にも温かい声援をいただき本当にありがとうございました。



心をこめたあいさつを

～校長講話より～

あいさつについて話をします。運動会では、たくさんのお客さんが来ます。ようこそいらっしゃいましたという気持ちを込めて、あいさつができるといいですね。

朝、先生は7時30分ごろ学校に来ます。合唱団の人たちが来ています。おはようございますと、気持ちよくあいさつをしてくれます。おかげで、気持ちよく校長室に入れます。8時に6年生が朝掃除に来てくれます。「失礼します。」「ありがとうございました。」と、きちんとあいさつをしてくれます。1日のスタートが気持ちよくできるように、先生もお礼のあいさつをしています。その頃、児童会の代表委員の人が、昇降口であいさつ運動をしてくれています。

1年生は、小学生のあいさつができるようになりましたか？先生に「おはようございます」と言えますか？友達が「おはよう」と言っているのに、顔を横に向けている人はいませんか？2年生から6年生の人も、あいさつを大切にしていこうとしているので、きちんとできていますよね。

児童会の役員の人も含めて、もう一度、どうしてあいさつをするのかを考えてみて下さい。

あいさつをするにはいろいろな理由があります。あいさつをすることで学校を明るくしたり、学級を明るくしたり、あいさつをしてみんなと仲良くなったり、学校生活を気持ちよくしたりします。また、お客様に歓迎の意味であいさつをしたり、感謝の意味であいさつをしたりします。さらに、今日も楽しい一日にしようという意味を込めて、あいさつをしています。

プイッと横を向かないで、おはようございますと言うと、その人のことを少し好きになってきます。恥ずかしがり屋の人は、無理をしないで少しずつできるように頑張りましょう。周りの人も、その人がおはようございますと言えるのを待てる気持ちが大切です。

安茂里小学校へようこそ、今日は楽しんで下さい、ようこそいらっしゃいましたという気持ちが、「おはようございます」「こんにちは」で表せるんですね。素晴らしいことだと思います。



今年度の安茂里小学校の重点の中に、『元気なあいさつ』と『きちんと清掃』があります。大人がまず見本を示さなければ、子どもたちは育ちません。学校でも、職員から進んであいさつをしたり清掃をしたりするように心がけています。

春花壇から夏花壇へ

校門入口の大きな花壇。入学式から6月上旬まで彩りを添えてくれたパンジーの花たちも、ついにお役御免。6年生が片づけをして、5年生が夏花壇の苗を植えました。



今回は、4年生以上に花壇のデザインを募集しました。その中から選ばれた虹の形のデザインをもとに、苗を植えました。夏休み前には、花の虹が出来上がることと思います。

学校の畑～収穫が始まりました～

各学年の畑で育ててきた野菜の収穫が始まりました。まだ、二十日大根とキュウリですが、これから夏に向けていろいろな野菜が収穫されます。ジャガイモでポテトチップスを作りたいと、気の早い夢を語る子どもたちもいます。自然の恵みに感謝できるように、畑の手入れをたくさんさせたいと考えています。

早く泳ぎたい

3・4年生が、プールサイドの草取りをやりました。そして、5・6年生がプールの中を綺麗に磨いてくれました。去年の秋から使われずにいて、すっかり汚れてしまったプールが、すっかりきれいになりました。6月23日がプール開き。安全に楽しく水泳学習ができるように指導をしていきます。



学校に潤いを

地域にお住まいの赤尾さん、松岡さん、楠さんの3名の方が、季節を感じさせてくれる生け花を活けて下さっています。



ややもすると時間に追われる学校生活にあって、潤いを与えてくれています。安茂里小学校は、地域の方々に支えられながら発展していることを実感します。

(文責：笠井)



安茂里小学校 学校便り

友の良さに学び
支え合い
共に伸びる 杏っ子

6月号

心を一つに ～力を出し切った運動会～

6月4日(土)、天候に恵まれ、予定通りに第99回校庭運動会が行われました。

今年の運動会のテーマは、『心を一つに 力を合わせ 勝利をつかめ! 杏っ子』でした。運動会では、まさに運動会のテーマそのままに、『心を一つに力を合わせて』精一杯の力を出し切った子どもたちの姿が見られました。初めての運動会だった1年生は、夢中になって玉入れをしました。2年生は、かわいいダンスを披露してくれました。3年生の竹引きは、最後まであきらめない姿が印象的でした。4年生のダンスは、伝統の安茂里甚句の後に、おもいおmoiの衣装に扮して素敵なダンスを見せてくれました。そして、5・6年生。気持ちのこもった素晴らしい組体操を演じ切りました。さすが、高学年です。全校種目の大玉送りでは、練習で1回も勝てなかった赤組が、本番で2連勝するという驚きの結果に終わりました。

リレーに出場した子どもたちは、毎朝の練習に一生懸命に取り組み、学年の代表という自覚のもとに、精一杯の走りを見せてくれました。応援団の皆さんも、応援団長を中心に全校の力を引き出すために、精一杯の応援をしてくれました。

結果的には、赤23点、白19点で赤組の勝利に終わった運動会でした。それでも、子どもたちの日記を見ると「みんなで力を一つにしてがんばれた。」「赤も白もいい戦いでした。」「まけた。くやしかった。だけどよかった。楽しかった。」「えがおでまちがえないでできてよかった。」と、清々しさが表れています。

運動会の準備を含め、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、地域の皆様にも温かい声援をいただき本当にありがとうございました。

運動会の準備を含め、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、地域の皆様にも温かい声援をいただき本当にありがとうございました。



心をこめたあいさつを

～校長講話より～

あいさつについて話をします。運動会では、たくさんのお客さんが来ます。ようこそいらっしゃいましたという気持ちを込めて、あいさつができるといいですね。

朝、先生は7時30分ごろ学校に来ます。合唱団の人たちが来ています。おはようございますと、気持ちよくあいさつをしてくれます。おかげで、気持ちよく校長室に入れます。8時に6年生が朝掃除に来てくれます。「失礼します。」「ありがとうございました。」と、きちんとあいさつをしてくれます。1日のスタートが気持ちよくできるように、先生もお礼のあいさつをしています。その頃、児童会の代表委員の人が、昇降口であいさつ運動をしてくれています。

1年生は、小学生のあいさつができるようになりましたか？先生に「おはようございます」と言えますか？友達が「おはよう」と言っているのに、顔を横に向けている人はいませんか？2年生から6年生の人も、あいさつを大切にしていこうとしているので、きちんとできていますよね。

児童会の役員の人も含めて、もう一度、どうしてあいさつをするのかを考えてみて下さい。

あいさつをするにはいろいろな理由があります。あいさつをすることで学校を明るくしたり、学級を明るくしたり、あいさつをしてみんなと仲良くなったり、学校生活を気持ちよくしたりします。また、お客様に歓迎の意味であいさつをしたり、感謝の意味であいさつをしたりします。さらに、今日も楽しい一日にしようという気持ちを込めて、あいさつをしています。

プイッと横を向かないで、おはようございますと言うと、その人のことを少し好きになってきます。恥ずかしがり屋の人は、無理をしないで少しずつできるように頑張りましょう。周りの人も、その人がおはようございますと言えるのを待てる気持ちが大切です。

安茂里小学校へようこそ、今日は楽しんで下さい、ようこそいらっしゃいましたという気持ちが、「おはようございます」「こんにちは」で表せるんですね。素晴らしいことだと思います。



今年度の安茂里小学校の重点の中に、『元気なあいさつ』と『きちんと清掃』があります。大人がまず見本を示さなければ、子どもたちは育ちません。学校でも、職員から進んであいさつをしたり清掃をしたりするように心がけています。

春花壇から夏花壇へ

校門入口の大きな花壇。入学式から6月上旬まで彩りを添えてくれたパンジーの花たちも、ついにお役御免。6年生が片づけをして、5年生が夏花壇の苗を植えました。



今回は、4年生以上に花壇のデザインを募集しました。その中から選ばれた虹の形のデザインをもとに、苗を植えました。夏休み前には、花の虹が出来上がることと思います。

学校の畑～収穫が始まりました～

各学年の畑で育ててきた野菜の収穫が始まりました。まだ、二十日大根とキュウリですが、これから夏に向けていろいろな野菜が収穫されます。ジャガイモでポテトチップスを作りたいと、気の早い夢を語る子どもたちもいます。自然の恵みに感謝できるように、畑の手入れをたくさんさせたいと考えています。

早く泳ぎたい

3・4年生が、プールサイドの草取りをやりました。そして、5・6年生がプールの中を綺麗に磨いてくれました。去年の秋から使われずにいて、すっかり汚れてしまったプールが、すっかりきれいになりました。6月23日がプール開き。安全に楽しく水泳学習ができるように指導をしていきます。



学校に潤いを

地域にお住まいの赤尾さん、松岡さん、楠さんの3名の方が、季節を感じさせてくれる生け花を活けて下さっています。



ややもすると時間に追われる学校生活にあって、潤いを与えてくれています。安茂里小学校は、地域の方々に支えられながら発展していることを実感します。

(文責：笠井)